

連絡先 : 物流・自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL : 03-5253-8111 内線 42361  
 アドレス : http://www.mlit.go.jp

## リコール届出一覧表

リコール届出日 : 令和5年11月9日

リコール届出番号	5410	リコール開始日	令和5年11月10日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 問い合わせ先 : お客様相談センター 代表取締役社長 三部 敏宏 TEL 0120-086819			
不具合の部位 (部品名)	① 制動灯 (リヤストップスイッチ) ② 電気装置 (バンクアングルセンサ)			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① リヤストップスイッチにおいて、防水用グロメット材料の配合が不適切なため、耐久性が不足しているものがある。そのため、オゾン劣化により当該グロメットに亀裂が発生し、スイッチ内部に雨水等が浸入してスイッチ接点部に付着すると、ブレーキペダルを踏まなくても制動灯が点灯し、最悪の場合、スイッチ接点部が導通不良となりブレーキペダルを踏んでも制動灯が点灯しないおそれがある。 ② 転倒時にエンジンを停止させる装置 (バンクアングルセンサ) において、当該センサホルダ部の成形作業および金型管理が不適切なため、ホルダのシール性が不足しているものがある。そのため、雨中走行等によりセンサ内部に水が浸入すると、センサ内部の基板回路が短絡し、転倒状態と誤検知して、走行中にエンジンが停止するおそれがある。			
改善措置の内容	① 全車両、リヤストップスイッチを良品と交換する。 ② 全車両、バンクアングルセンサを良品と交換する。			
不具合件数	① 19件 ② 8件	事故の有無	①② 無し	
発見の動機	①②市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者 : ダイレクトメール等で通知する。</li> <li>・自動車特定整備事業者等 : 日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・弊社のインターネットホームページに掲載する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	2BL-NC59	「GB350」 「GB350 S」	NC59-1000026～NC59-1017211 令和3年2月23日～令和4年10月24日	17,151	①17,151 ②10,303
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和3年2月23日～令和4年10月24日	(計17,151台)	